

平成20年12月8日（月）

（午前10時41分 再開）

○議長（中上良隆君）休憩前に引き続き会議を開きます。

日程に従い、一般質問を行います。

順番2、6番 清水君。

〔6番（清水信弘君）登壇〕

○6番（清水信弘君）議長のお許しを得ました。傍聴の方々には、市政に多大の関心をお持ちの方と敬意を表したいと思います。ありがとうございます。

雲行きは少々おかしくなりましたが、定額給付金なるものが、世紀の愚策と言われた地域振興券を上回る規模で、世紀をかえてなされようとしています。喜劇王チャーリー・チャップリンは、映画「独裁者」の中で、1人殺せば殺人罪、100万人殺してお前は英雄かとヒトラーをやゆしました。3万円振る舞って選挙違反に問われた方がいました。2兆円使った正しい選挙運動の結果は、果たしていかなものでしょう。

さて、冥王星が太陽系惑星から消されて一年あまり、その影響はともかく、年齢を重ねるごとに早くなる年月の流れは、この12月を迎えるとほんまに一年たったのかと疑わしくなります。しかし、四季が鮮やかに区切られるわが国では、春の桜に紅葉の秋に、確かにその季節をこうして過ごしたと思出すことができます。私たちの先達は、さらに一年を二十四節気に区切り、季節感をあらわす言葉をつくり出しました。昨日7日は大雪。文化の国日本は、天空の満ち欠け具合についても風情を求める名称をつけています。17日は、雲間には、なおまたさえる更け待ちの二十日月。平成20年師走。今年も残り少なくなりました。

これより一般質問であります。

1、企業誘致の進捗状況と今後の展望・方策をお尋ねいたします。市長の重要な政策で、その取り組み等において大臣表彰まで受けた企業誘致は着々と実りつつあり、橋本市今後の展望に期待するものも大きいと思われま。以下について答弁を求めます。

①紀北橋本エコヒルズを中心に取り組んでおられるのが現状だと認識いたします。現在までの誘致実績をお知らせください。②トヨタ、パナソニック等、巨大企業の収益は軒並み下方修正され、それに連なる大企業、中小企業の経営にも全く明るいものが見えにくい状況となってまいりました。あまつさえ、それを理由に解雇、この時期に新入社員の内定取り消し等、日本企業とは思われぬ非常識・非情がまかり通り出しました。そのような状況のもと、エコヒルズの企業誘致用地への大ロットの誘致策はあるのでしょうか。③南海電鉄用地、都市再生機構用地への企業誘致ばかりでなく、開発公社用地を含む橋本市の土地活用をしながら企業誘致を進めていく方策、将来計画は持たれているのですか。

2、橋本市歌について。

旧高野口町には町歌というものはありませんでした。当然、それが町の行事等でも歌われることはありませんでした。橋本市との合併協議の中で市歌についても協議され、旧来の市歌を使うことが決議済みであったとは思いますが、合併後、私においてはじめて市歌があることがわかりました。もちろん、それに異議はなく、その歌詞に反映された橋本を精神を十分に知らしめていただきたいと思えます。また改めて教えていただくというよりも、歌詞とそのメロディーを聞いて、ともに

自然に覚えるのがよいと思います。現在、市歌を聞く機会は年にいく度かありますが、歌詞が流れた記憶はなく、歌詞も流してはどうかと提案したく思います。

①各行事において、できるだけ市歌を発する機会を増やしてはどうでしょう。ただし、1番だけで結構です。②歌を入れて、自然と覚えられるようにしてはどうでしょう。最初のとおりです。③歌い手、グループは市内にたくさんいると思います。それらの方々の励みにしていただけると思うので、それらの方々に録音をお願いしてはどうでしょうか。また、伴奏についても優秀な市内中学、県立高校等のバンドがあると思うのですが、いかがでしょうか。④作詞者、作曲者の紹介もあってほしいと思います。

3、京奈和自動車道の側道の表示についてお伺いいたします。京奈和自動車道は、私たち橋本市民にとって、はかり知れない恩恵をもたらし、今後も大いにその効果が期待されています。全面開通がなって、かの政党の夢のような政策、高速道路は全面無料化となれば、地域住民にもたらす利益の大きさは、はかり知れないものがあると思われまます。

また、現在、高野口・橋本間で市道認定を受けた京奈和自動車道の側道が、農免道路と国道24号線との間に展開され、その間に居住する住民、またその利用者にも多大な利益をもたらしています。ただ、その側道でT字路も含め、20カ所ある従来道との交差点の風景がよく似ていて、どこで曲がれば目的地に近いのかわかりづらいとのこと。行く先の表示について、市当局はどのように考えているのか。また、その交差点のおのおのが見通しが悪く、危険であるとの指摘も受けました。それについての対応も伺いたく思います。

1回目の質問を終わります。

○議長（中上良隆君）6番 清水君の一般質

問に対する答弁を求めます。

市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）清水議員の企業誘致の進捗状況と今後の方策についてお答えをいたします。

私は、さきの市長選挙の立候補に際してのビジョン、三つございまして、一つは安全安心のまちづくりということでございます。これはもう既に地域防災に徹しておるわけであります。そしてまた二つ目は、活力みなぎるまちづくり。このことは企業誘致ということでございます。三つ目は、緑のまちづくりということをご提唱してございますが、これは生ごみたい肥等を中心としたリサイクルを打ち出したところでございます。これらを柱に立候補させていただいて、現在、それぞれ行政運営を行ってございます。

中でも、企業誘致を積極的に推進することにより、まちの活性化や市内の人材活用による職住近接のまち橋本市、自活した魅力あるまち橋本市の建設に、鋭意取り組んでおるところでございます。

皆さまご承知のとおり、平成17年、18年度において、神野々の公社用地であります企業団地に進出された大和化成株式会社、そしてその隣にアトラック株式会社は、既に操業をされてございまして、私も通るごとに現場を見させてもらいながら、順調な経営状態だと聞いてございます。

また、平成19年度に、市内企業である原田織物株式会社が規模拡大されまして、神野々工場として進出をされたところでございます。同年度内では、紀北橋本エコヒルズに大輪産業株式会社と、株式会社アルバックが、また市内市脇地内にホテルチェーンのルートインジャパン株式会社が進出していただけるようになりました。これで、橋本市民の念願でご

ございました大型宿泊施設の整備も、来年の暮れにはオープンすると過日の地鎮祭で聞かせていただいたところでもあります。

また、平成20年度では、紀北橋本エコヒルズに有限会社のコバタ総合研究所、旭精機株式会社、株式会社中井鉄工所と引き続いて進出決定をいたしました。その他、同地内で進出の内諾を得ている企業が、20年度内に2社ございまして、また、市所有地で3社、土地開発公社用地で1社という状況であります。合計、既に操業されている企業3社を含んで、進出決定企業が9社、進出の内諾を得ている企業が6社という実績でございます。

しかし、議員おただしのとおり、紀北橋本エコヒルズには、2区画あわせて14.5haがまだ残っておるのが現状でございます。県並びに都市再生機構、橋本市の3者で構成をしております。橋本隅田地区企業誘致促進協議会の活動をさらに強めて、充実させながら昨今の円高・ドル安等による経済活動の停滞、下落傾向に打ちかつ誘致活動を展開していく予定でございます。

その一つとして、中堅企業の直近の経済活動をつぶさに把握するとともに、東京に本社を置く企業をターゲットにした企業誘致活動の展開を計画いたしております。また、金融機関や、東京橋本会の会員からの情報や、和歌山県東京事務所、財団法人日本立地センターとの連携をさらに強化することによって、経済状況の悪化という逆境を企業誘致の好機ととらえ、次世代においても地域的な競争優位性のある、新エネルギー産業等の最先端新産業群の集積をめざして、誘致活動を行ってまいり所存であります。現状として、数社に対して、現地案内や誘致用地の照会を行い、積極的な誘致活動を行っております。

次に、土地開発公社用地を含む市有地の活用についてお答えをいたします。

先ほど来からお答えいたしましたように、土地開発公社用地であった神野々穴伏谷用地を、本年度予算で市所有地にかえ、造成工事を行ってございまして、工事完了後には、土地売買契約や企業進出協定の締結を予定いたしております。また、土地開発公社用地である下兵庫山ノ谷用地についても、企業から進出についての前向きな回答をいただいているのが現状であります。

今後、紀北橋本エコヒルズの南側に位置する約31haの市所有地、いわゆるSゾーンの活用を視野に入れた企業誘致活動や、用地造成計画を策定してまいります。ただ、当地は急峻な山林が大半であり、工事費等も考慮して、活用可能面積がやや少なく、平たん地が約5haほどができる見込みであります。将来の税収を確保するとともに、市の財政負担が最小限で、かつ企業進出が確実な段階で、できれば、平成22年度目標で工事着工していきたいと考えていますので、ご理解のほどよろしくお願いをいたします。

私は、株式会社橋本市の社長に就任したつもりで、企業誘致の先頭に立って頑張っていくことを申し上げ、議員のさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げ、答弁にかえさせていただきます。

なお、残余の件につきましては、担当参与よりお答えをいたさせます。

○議長（中上良隆君）企画部長。

〔企画部長（吉田長司君）登壇〕

○企画部長（吉田長司君）橋本市歌についてお答えいたします。

市歌につきましては、橋本市・高野口町合併協議会で、新市において定めるとされ、平成18年10月1日に旧橋本市の市歌をもって新市の市歌とすることが定められました。

議員おただしの1点目についてでございますが、現在、市の行事として毎年行われる仕

事始め式、成人式、市民総合体育大会で市歌が歌われています。また、平成18年10月1日の新市誕生記念式典開催の折にも歌われ、今後、市制施行5周年あるいは10周年といった節目の式典等においても歌唱されるものと思っております。今後、催し、行事等で広く市民に歌唱いただけるよう、検討を行ってまいりたいと考えます。

次に、2点目のおたがしでございますが、さきにご説明させていただきました仕事始め式、成人式については、歌を入れて、参加している方々に歌っていただけるよう、歌詞、譜面を配布させていただいておりますが、市民総合体育大会については、国旗・市旗を掲揚する際には曲のみとなっております。今後、歌詞も入れて参加者に歌唱してもらえるかどうかの検討を行ってまいりたいと考えております。

おたがしの3点目でございますが、現在、屋内で催しのある際の市歌は、歌と演奏の録音テープであり、旧橋本市が専門業者に依頼し、製作されたものです。また、市民総合体育大会での演奏曲については、同じく市内中学校のブラスバンド部に協力をいただいているものです。

最後に、作詞・作曲者の紹介についてでございますが、催しの場の状況等に応じて、できるだけ紹介してまいりたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（中上良隆君）建設部長。

〔建設部長（樽井豪男君）登壇〕

○建設部長（樽井豪男君）京奈和自動車道の側道の表示についてお答えいたします。

議員おたがしの案内表示板につきましては、現在、市内部で表示方法等を検討中であり、決定後、国土交通省で設置していただくよう要望しておりますので、しばらくお待ち願いたいと思っております。

また、見通しの悪いと思われる交差点等につきましては、カーブミラー等で対処するとともに、信号機が未設置の箇所もあり、引き続き、県公安委員会に要望してまいります。

○議長（中上良隆君）6番 清水君、再質問ありますか。

6番 清水君。

○6番（清水信弘君）1番からいかせていただきたいと思うんですけども、先ほど、市長の、ホテルの件についてご答弁ございましたけども、あれ、皆さん心配されているんですけども、何室、150人ぐらいの宿泊が、宿泊人数とそれに対して、企業見通しは橋本で言うことはできないとは思うんですけども、どのような、宿泊者に対して目標確保というような支援策は持たれているのか、また紀伊見荘との関係についても、ご答弁いただけるところがあるんだったらいただきたいと思うんですけども。

○議長（中上良隆君）市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）非常に、紀の川流域としてのホテルの誘致の問題でございますが、本当に市民の関心事でございます。このことにつきましては、去年の7月に、まあ、でも、大分、東横インとか何社も、私ども東京へも参りまして勧誘したんですけども、不成立でございました。ちょうど、九度山の岡本町長とペアで行った思いがあるんですけども、現場を去年の8月の12日にご覧いただいて、そして条件が整ったということでございました。

したがいまして、152室ということでございます。最大200名ということ、過日の地鎮祭で発表をいただいております。非常にルートインジャパンは、12月の月だけでも全国で12の地鎮祭をやるということで、現在230ほどのホテルが全国にネット張っておるということでございますので、誘客なん

かも全部チェーン店といいますか、そこらから全部吸い上げていくと。連携をとりまして、全国ネット張っておりますので、そういうことをごあいさつでいただいたわけですが、とにかく、ビジネスホテルは朝食だけでございます。したがって、周辺にも非常に歓迎をされておると。夜間は全部周辺の皆さんのところで、飲食をともにしていただくという考えでありますので、私どもも非常にいいと思っているわけでございます。

できるだけ議会の皆さんも、いろいろ酒を伴う懇親がありましたら、ひとつせいぜいご利用をいただければと思っております。私も可能な限り、近隣でありますけれども、月に一、二へんは泊まりに行くくらいの熱意ということも、この間も地鎮祭で、それは繰り返して社長に申し上げております。それだけの熱意やらないと、なかなか皆さんの力で育て上げていただきたく思いますように、私からもお願いを申し上げたいと思います。

以上でございます。

○議長（中上良隆君）経済部長。

○経済部長（山本重男君）国民宿舎と、それからルートインホテルの関係でございますが、国民宿舎のほうから申しますと、ホテルルートインというのは大変恐怖を感じるわけですが、何せ国民宿舎のほうは自然を利用した、そういう環境の中に設置されておりますので、そういう自然を求める方と、それから大阪方面、和歌山方面、奈良方面から、ビジネスを目的とした橋本市のルートインホテルの設置ということで、両方とも頑張っていかなければならないというふうに思っております。私ども経済部といたしましても、ルートインホテルの集客、それから国民宿舎のお客様の集客につきまして、努力したいと思っております。

以上です。

○議長（中上良隆君）6番 清水君。

○6番（清水信弘君）わかりました。

ホテルルートインの用地は、エコヒルズ等の企業、特別の企業誘致施設でなかったところに来ていただいて、大変ありがたかったと思うんですけども、先日、とても奇妙な建ち方をしている、土地の使い方がとても奇妙なところがありまして、どうして前を買わなかったんよと聞いたことがありました。そして、交渉はしたらしいんですけども、橋本市が、買った値段に届かないと売れないというような返事がありましたので、この時代、とてもじゃないけど、昔に公社用地として買ったところをそういう値段で売ろうと思ったって無理だと思うので、そういうところ融通な考えを持たれて、民間の不動産業者に依頼するなり何なりして、そういった柔軟な対策はとれないものかなという気はするんですけども、いかがでしょうか。

○議長（中上良隆君）6番 清水君、場所は。

○6番（清水信弘君）場所言うてええんかな。

○議長（中上良隆君）言わないと答弁できません。

○6番（清水信弘君）応其になると思います。

○議長（中上良隆君）理事。

○理事（塚本 基君）企業誘致のことです。ございますので、ちょっとご答弁させていただきたいと思っておりますけども、本市の土地、それから開発公社の土地、それから南海、都市再生機構の土地につきましても、いわゆる滋賀県のメインで交通のアクセスの良いところでも、それなりの土地の価格というのがございますので、今売れるような土地の価格で値下げしていくという気持ちではずっとおります。

本市でも、開発公社の土地が簿価と時価とは全然差がありますので、その分を処分する段階で企業進出していただけるのであれば、それに合う形でできるだけ一般会計から繰

り出し、持ち出しせんでええような形で、企業と話し合いの合うような価格で、下げた形でいきたいというふうなことは変わっておりません。南海にもURにも、それなりに、言葉は悪いですけども、ここまで下げよというふうな話では交渉していっておるところでございます。

一つ気になるのが、あまり下げていきますと固定資産税にかかわる部分もありますので、それは来ての話なんですけども、全体的に固定資産税がまた下がってくると、ちょっと市としての税収もしんどなりますので、そこら辺も含めた形でできるだけ下げて、企業進出していただいて、それなりに波及効果が出るようなことで、企業誘致としては取り組んでおるといのが現状ですので、ここまで来いの話は、企業誘致からは一度もしたことはございません。

○議長（中上良隆君）6番 清水君。

○6番（清水信弘君）ちょっと通告以外のことにもなりますので、このあたりにとどめたいと思うんですけど、私も、はっきり調べてございませんでしたので、これでちょっととどめたいと思うんですけども、次に移りたいと思います。

寄る年波というか、歯、目、何とかと言いますけども、耳も悪くなったんかわかりませんが、録音に歌は入ってるんですか。

○議長（中上良隆君）企画部長。

○企画部長（吉田長司君）答弁申しましたように入ってます。ちょっと聞こえにくいかわかりませんが、入ってます。

○議長（中上良隆君）6番 清水君。

○6番（清水信弘君）それでは、歌の件については、できるだけ録音を歌の部分だけでも大きくしていただけたらという気はしております。ぜひ覚えていたいと思っています。

それと、歌詞ちょうだいしたのあるんです

けども、ずいぶん難しい漢字もあるんですけども、漢字はその字を見たら、だいたい意味はとれるんですけども、2番の冒頭の「あさもよし」というのは、これは私、まったくわかりませんでした。調べましたけれども、吉田部長、意味、ご存じなんかな。わかりますか。

○議長（中上良隆君）企画部長。

○企画部長（吉田長司君）橋本の中にも、あさもよし歴史館というような形で、あさもよしと使うてございます。ということで、私も知りませんでしたんですけども、調べた結果、これは紀の国の紀にかかる枕詞ということで、紀州の紀の固有の枕詞ということで、季節的なものも何もないということでございます。それで、どういう意味もなってるかというたら、いろんな説がございましてけれども、一点ありましたのが、麻がとれたからという説と、朝昼の朝がすがすがしいという意味もあるということでございます。ということで、特にはっきりしないんですけども、紀の国の紀にかかる枕詞ということで、あさもよしという言葉があるということでございます。

○議長（中上良隆君）6番 清水君。

○6番（清水信弘君）通告にはなかったんですけども、全部調べていただけたんだろうと思います。ありがとうございました。

それと、きのう、高野口中学校のブラスバンドを聞く機会がありました。とてもすばらしかったと思います。そのメンバーは、新メンバーとのことでございましたけれども、卒業記念に、翌年は市歌を歌う機会のどれかに使っていただけたらいいんじゃないかなと。旧メンバーのあれですよ。それを要望して、この件はこれでとめたいと思います。

3番について、何もございません。

終わります。

○議長（中上良隆君）これをもって、6番 清

水君の一般質問は終わりました。